

# YSアリーナ八戸で 光星高スポーツ大会

八戸市立屋内スケート場「YSアリーナ八戸」で17日、八戸学院光星高のスポーツ大会「光星リンピック」が行われた。2019年の同アリーナオープン以来、貸し切りで教育関連機関のイベントが開かれるのは初めて。全校生徒約850人が、中地などでさまざまな球技に汗を流し、空いた時間はスケートを楽しんだ。

## 教育関連機関貸し切り 初のイベント

今回は学校側が大会開催と同時に「青森県外出身の生徒も多く、八戸のスケート文化を知ってほしい」との意向で、アリーナ側に施設開放を働き掛けて実現した。

この日は、本来は休館日の市体育館も開放され、生徒はサッカー、バスケットボールなど4競技に熱戦を展開。3年の村本友花さん(17)は「空き時間にスケートを滑ることができ、例年になく楽しかった。スタンドや電光掲示板のおかげで、試



YSアリーナ八戸の中地でバレーボールに汗を流す八戸学院光星高の生徒。外側のリンクでは、競技時間外の生徒がスケートを楽しんだ=17日、八戸市

合戦もしやすかった。今回をモデルケースとして、今後も学校や企業などに利用してもらえれば」と話していた。(上村公悟)